

～ 海外交流派遣研修 ～

大沼中学校 2年 宅見玲菜

海外派遣として決まった時、すごく嬉しい気持ちでいっぱいでした。自分が外国に行けるなんて夢にも思ってなかったし、それにホームステイをするということでずっとドキドキしてました。

そして海外派遣初日。家族とクラスの担任の先生が来て見送りをうけ、ついに出発！！飛行機では13時間という長時間。アテンダントの人が英語で接客していて、あいまいな答え。やっとアメリカにつき、ホストファミリーがいて。家に着くと、4人のホストファミリーが迎えてくれました。その日はもう夜だったので、すぐ寝ました。

次の日。次の日から、朝早く6時起床。学校は7時20分からという日本より1時間早く始まる事にびっくりしながら登校。この日はホストファミリーについて行って授業を見学。さっぱり何言っているのか分からない。そして眠い。そんな中でびっくりした事が沢山ありました。まず、先生が机に座りながらガムを噛んで授業をしていたこと。そして生徒までも朝ごはんやおやつを食べながら授業をしていたこと。思わず、「すごっ・・・」



とつぶやいてしまいました。あとは化学の時間、黒板がパソコンとつながっていてタッチパネルだったこと。進んでるなあと思いました。それとこの日は若草物語を書いたと言われている家に行って実際にお話を聞いてきました。次の日から図書室の中にあるパソコン室に入り、役場の方に送るカーライル高校の紹介DVD作成。とりあえず疲れしました。次の日は高校内にあるラジオ局におじゃま。いきなりラジオすると聞いてびっくりしました。私は前日の事を一言。「家に帰ったらすぐ寝ちゃった」と。そして、全員で写真パチリ。その後は食堂に行き前日に食べたのと同じハンバーガーをまた食べ満足な自分。自動販売機に行ってZEROやGを多色買い。味は意外にも・・・ビミョー。食後はパソコン室に戻って雑談。その後はアニメクラブの皆さんとアニメを見て、そしてプレゼントをもらって、大きいピザまでいただきました！すごくおいしかったです。時間が過ぎていてホームステイ先に帰ることに。家では2歳上の子とパソコンやったり、同じ趣味で、V系の音楽を聴いたりと楽しかったです。夜ご飯はおいしくいただいて就寝。翌日はお見せにお買い物。自分や家族、学校にお土産を。まだまだ足りない。そしてテレビの収録。これもいきなりですごくびっくり。英語で話してと言われてた私達は結局言えず通訳で話しました。日本とアメリカの違いだとか、他国の人からの質問など、手汗で、緊張しました。やっと

の思いで終わり、高校に戻りブラスバンドの練習風景を見せてもらい、すごく上手で驚きました。一旦家に帰り、イカのお祭り(?)の準備。イカのお祭り(?)はすごい楽しかったです。まずはじめにブライアン映像。これはすごく笑いました。そして沢山のホストファミリーの方々がイカの帽子をかぶりイカダンス。そのあとに七飯町の人でイカおどり。そしたらホストファミリーの人もまざって入ってきて結局全員で踊って、盛り上がり

ました。変な味のコーラやら色々飲んで七飯の人とさわぎました。家に帰って寝落ちして次の日。この日は学校がなく休みだったのでお出かけしに行きました。まず、大きいデパートに行って、全体を見て歩いたのですがホストファミリーに何か聞かれて、携帯で日本語変換してもそれでも分からなくて、とりあえずYESって言ったらデパートを出て車に戻っちゃいました。悪い事したなと思って反省です。こんどはダウンタ



ウンというところに行き行ってハロウィンを楽しんでできました。やっぱりアメリカなだけあってすごくリアル。でも思ったのが、お化け屋敷が怖くない。横から大きい声出して出てくるだけで怖いというよりか驚き。中は暗いから変装の顔も見えないし、思わず、「わぁー」ときたお化けに「わぁー」と返しちゃいました。あとは、他のお店でホストファミリーの人に物を買ってもらって楽しくもあり、嬉しい休日でした。そして、帰宅。家では、ホームステイも残り少ないと思い、家族写真をいそいで2枚。次の日がホストファミリーと別れの日ですごく悲しかったです。また写真をとって思い出。「それではみなさん~」の声に反応するように目に涙がたまってきました。家族全員と泣きながらハグをして、「今度、泊まりに行くからね」(英語で)っていう事を言われて嬉しかったです。バスに乗って、さよならの手を振って。

このホームステイの一週間は、すごく驚きもあったし実感できるような事もあったし、言葉が通じない苦労、でも身振り手振りもあったり、外国との生活の違いもたくさんありながらもやっぱり共通する点はあるんだなと思いました。思ったというか、とても実感した。

今回、私の「沢山の初めてを」という勝手なテーマ。本当に初めてだった事が沢山あってすごく海外を楽しめたので良かったです。また海外に行く機会があったら行きたいと思いました。

ありがとうございました。